

# 当社グループのめざすありたい姿

## 経営の基本方針

### 【経営理念】

～長期的な視点でめざすありたい姿～

わたしたちは、アセットの潜在力を最大限に引き出し  
社会価値を創出することで、持続可能で豊かな未来に貢献します。

### 【経営ビジョン】

～ありたい姿を実現するためにめざすべきもの～

- ▶ 地球環境に配慮し、独自性と進取性のある事業を展開することで、社会的課題を解決します。
- ▶ 世界各地の多様なステークホルダーとの価値共創を通じて、持続可能な成長をめざします。
- ▶ デジタル技術とデータの活用によりビジネスモデルを進化させ、企業価値の向上を図ります。
- ▶ 社員一人ひとりが働きがいと誇りを持ち、自由闊達で魅力ある企業文化を醸成します。
- ▶ 法令等を遵守し、健全な企業経営を実践することで、社会で信頼される企業をめざします。

### 【行動指針】

～社員一人ひとりが“持つべき価値観・心構え” “取るべき行動”～

チャレンジ	未来志向で、責任を持って挑戦する。
デジタル	デジタルリテラシーを高め、変革を創り出す。
コミュニケーション	対話を通じて相互理解を深め、社内外のステークホルダーと信頼関係を築く。
ダイバーシティ	多様性を受容し、相互に尊重する。
サステナビリティ	人・社会・地球と共生し、持続可能な世界を実現する。
インテグリティ	高い倫理観を持ち、絶えず基本に立ち返る。

## マテリアリティ(重要課題)

温暖化による気候変動、人口増加、都市化、資源不足といった地球規模のメガトレンドを背景に、私たちの生活や社会環境はグローバルに大きく変化しており、企業には、脱炭素社会の推進や循環型経済の実現など、多くの課題解決に向けた取り組みが求められています。

当社は、当社グループが持続的に成長するうえで優先的に取り組むべきテーマとして、以下の6つのマテリアリティ(重要課題)を特定しています。特定にあたっては、①ISO 26000、SDGs(Sustainable Development Goals)の

ほか、関連する国際ガイドラインや原則などに基づいたESG課題を網羅的にリストアップし、当事業の機会とリスクの両面における重要度から候補を抽出、②主要顧客・株主など外部ステークホルダーの期待・要請を確認し、候補の絞り込みを実施、③サステナビリティ委員会、経営会議、取締役会における議論を経て特定、の3段階のプロセスを経ていきます。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/sustainability/materiality.html>

マテリアリティ	重要性が高いと考える背景	SDGsとの関係
 脱炭素社会の推進	脱炭素社会の実現に向けた取り組みは、喫緊の課題として、世界的に認知されており、再生可能エネルギー投資、EV化の促進などの成長・有力分野における当社グループの貢献の余地は大きい。この社会的課題の解決に逆行する取り組みの峻別などは、事業面における影響も大きく、重要性が高い。	
 サーキュラーエコノミーの実現	自社ならびに社会における廃棄を減らすこと、アセットの新たな価値を最大限に活用し、循環型社会に貢献することは、リース業界のリーディングカンパニーとして、その重要性が高い。パートナーとの連携を強化することで、持続可能で豊かな社会の実現に貢献できる。	
 強靱な社会インフラの構築	修繕期や再構築期を迎えている国内インフラの整備や、さまざまなパートナーと協業する海外のインフラ支援の積極的な展開、スマートシティの構築は、多くの機会を有する領域。企業間の連携を支援する仕組みの構築、サービスの提供により、その事業の多様化や高度化、効率化に貢献できる。	
 健康で豊かな生活の実現	当社を取り巻く、多くのステークホルダーの健康および安全・安心・文化的な生活の保全に関わるサービスの創出と提供は、豊かな未来の実現に向けて、その重要性が高い。企業活動における価値と信頼の源泉は人材であり、社員のモチベーション向上、優秀な人材の獲得なども、その意義は大きい。	
 最新技術を駆使した事業の創出	お客様のDX推進におけるファイナンスニーズを捉え、自社のテクノロジーやデジタル技術の利活用により、その解決を図ることは、新たな事業モデルの開発を促進するもの。代替エネルギーの利活用にとまなうサプライチェーンの構築も含めて、多様性と新規性を兼ね備えた事業創出の機会として重要性が高い。	
 世界各地との共生	国や地域により、抱えている社会的課題は異なることから、地域密着で独自のニーズを捉え、各国・地域のパートナーとの協業などをもって、その解決を図ることの意義は大きい。当社グループの総合力を発揮することで、ともに成長する社会を実現できる。	